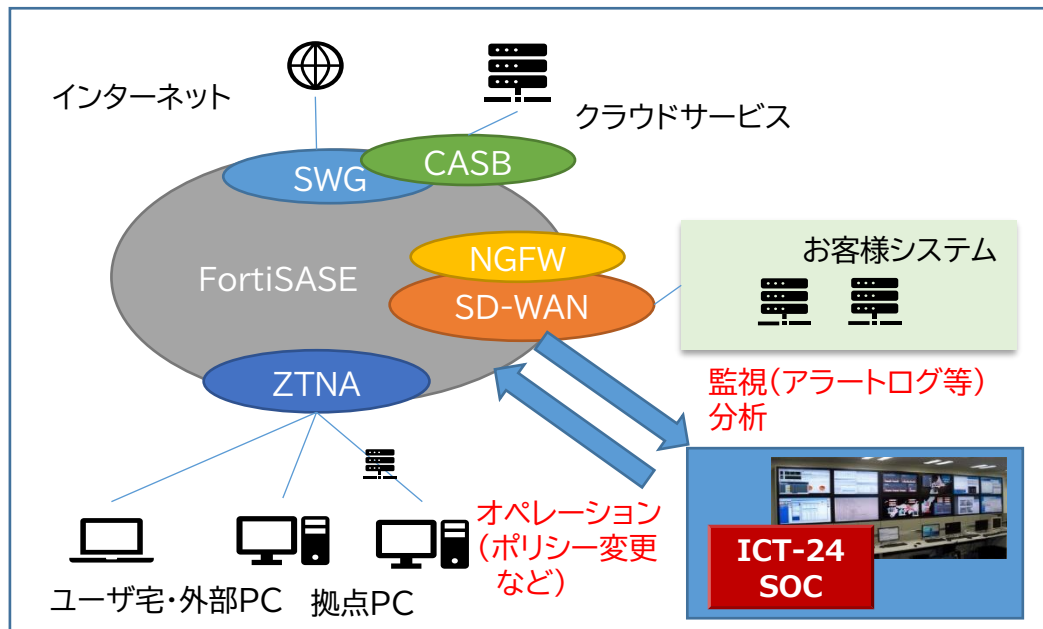


SASE SOC (FortiSASE)

FortiGateを用いた境界型セキュリティ対策を、SASE(Secure Access Service Edge)による総合的なセキュリティ対策で拡張します



こんな課題に

端末のセキュリティを強化したいが、運用業務の負担が大きい。

- ▶ FortiGateの監視に加えてSWGなども監視
従来のFortiGateの監視に加えて、FortiSASEのSWGなど各種セキュリティ機能を監視します。
- ▶ ニーズにあわせて必要な監視項目を取捨選択可能
お客様のニーズにあわせて必要な監視項目を取捨選択可能。
- ▶ 他のEDR製品との組み合わせた分析可能(オプション)
他のEDR製品で端末のプロセスの分析など組み合わせで分析も可能。(将来は 他のID認証セキュリティ製品の監視も対応予定)

※DLP,CASB機能には対応していません。

価格 (税込)

お問合せください。(個別見積)
※詳しい説明や具体的なご相談は、お気軽に打ち合わせをご依頼ください。

- SD-WAN(Software Defined Wide Area Network):拠点間やクラウドとのネットワークをソフトウェアで制御するNetwork
- ZTNA(Zero Trust Network Access):「すべての通信を信頼しない」ことを前提にアプリケーションやデータ資産へのアクセス許可を制御する方式
- SWG(Secure Web Gateway):ユーザが社外ネットワークへのアクセスを安全に行うための、主にクラウド型として提供されるプロキシ(Proxy)(代理中継サーバ)
- CASB(Cloud Access Security Broker):ユーザとクラウドサービスの間にはいり、クラウドサービスの利用状況を可視化して監視し、各種制御をするもの
- NGFW(Next Generation FireWall):従来のFireWallの機能に加え、アプリケーションの通信データ内容を解析し、不正アクセスの侵入を感知して防止するもの

詳細・お問合せ
<https://www.ntt-at.co.jp/product/sase-soc/fortisase/>

対象業界：全ての業界
提供形態：運用

